

夏季特別展

漆匠 佐野長寛

伝説の漆匠 佐野長寛

奇想と風雅の世界

Lacquer Craft Legend SANO CHÔKAN



2025 7.12^{sat}—8.24^{sun}
MIHO MUSEUM



佐野長寛像(部分) 西村宗三郎筆 大綱宗彦賛 個人蔵(恩賜京都博物館遺作展出品)
紫桜散漆絵蒔絵食籠 野村美術館蔵(恩賜京都博物館遺作展出品)
正法寺写漆絵箔絵片口 個人蔵 菊桐文漆絵蒔絵重箱 野口安左衛門旧蔵 個人蔵

同時開催 | 夏季・秋季特別陳列

永遠の北朝—董黯から燃燈佛へ 孝子伝図の世界

夏季特別展

伝説の漆匠 佐野長寛

奇想と風雅の世界



Lacquer Craft Legend SANO CHŌKAN

- 1 萬歴写唐草文漆絵蒔絵食籠 湯本美術館蔵
- 2 小田切文漆絵蒔絵緑高 MIHO MUSEUM 蔵
- 3 九頁象箱絵輪花形食籠 個人蔵
- 4 片輪車蒔絵螺鈿煮物椀 湯本美術館蔵
- 5 龍蒔絵片口形食籠 個人蔵
- 6 城ヶ端写漆絵菓子盆 個人蔵
- 7 茄子画和歌色紙「なにことを」京都府京都文化博物館蔵

学術講演会

「漆匠 佐野長寛」

2025年7月12日(土) 13:30-15:00

講師 | 高尾 曜 氏

(独立行政法人日本芸術文化振興会
国立能楽堂 事業推進課主任専門員 兼 調査資料係長)

予約不要。当日美術館棟受付にて整理券配布。
参加には別途入館料が必要。

ギャラリートーク

毎週土曜日(7月12日を除く)

13:30より1時間程度

定員 | 20名 エントランスホール集合

解説 | 担当学芸員

参加には別途入館料が必要。

開館時間 | 10:00-17:00 (入館は16:00まで)

休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌平日)

入館料 | 一般1300円、高・大生1000円、
中学生以下 無料

*当館HPよりオンラインチケットでも購入可能

主催 | MIHO MUSEUM、 京都新聞

後援 | 滋賀県、滋賀県教育委員会、
NHK 大津放送局、BBC びわ湖放送、
エフエム京都、産産湖南交通

佐野長寛は江戸時代後期の漆工で、寛政六年(一七九四)京都の塗師・長濱屋治兵衛の次男として生まれました。幼くして父から漆芸を学び、高雅な作品を作るため詩歌の師を求め、儒者・数寄者を訪ねて教えを請い、七代中村宗哲など市中の漆工も訪ね熱心に学びました。

文化十一年(一八一四)二十一歳で家名を継ぎますが、翌年から諸国歴遊の旅に出て紀州、吉野を始め諸国の漆器産地を歴訪しその技術を会得します。文政五年(一八二二)に帰京して開業すると、彼の作品はすぐに評判となり高麗の名工・張寛の再来と賞されます。彼は謙遜して「張」の弓偏を取って「長寛」と号しますが、腕には自負があり自らを「漆匠」と称しました。また、無欲で弊衣蓬髪を恥じず、常に斬新な創意を試みたと言われています。その奇抜な発想と風雅を好む作風は、幕末の京都漆芸界に新風を吹き込み、大きなインパクトを与えました。安政三年(一八五六)六十三歳で歿しています。

大正十四年(一九二五)二月、有志による長寛七回忌の法要が京都・浄宗寺で営まれ、四月には京都・妙法院で追善の供養と共に、恩賜京都博物館(現京都国立博物館)において彼の遺作展が行われました。本年はそれからちょうど一〇〇年の節目にあたります。本展は一六〇件を超える作品と資料を集め、あらためて漆匠・佐野長寛の功績を顕彰すると共に、彼の交友関係や和歌・俳句にも初めてスポットをあて、彼の実像に迫る一〇〇年ぶりの展覧会となります。

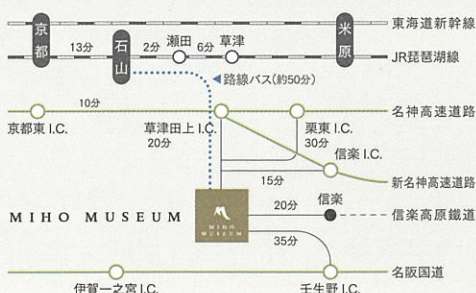
漆匠・佐野長寛の 実像に迫る 一〇〇年ぶりの展覧会

何事をなすひまもなく数ふれば
六十路ひとつになりけるかな



アクセス | タクシー利用: JR「石山」・「瀬田」・「草津」各駅より35分、信楽高原鉄道「信楽駅」より20分

高速道路利用: 新名神「信楽I.C.」より15分、「草津田上I.C.」より20分、名神「栗東I.C.」/京滋バイパス「瀬田東I.C.」より各30分、名阪国道「壬生野I.C.」より35分



バス時刻表 ※バス時刻は変更されることがあります。

JR琵琶湖線 石山駅 ▶ 帝産/「ス MIHO MUSEUM 行き」(所要時間50分)

平日	9:10	10:10	11:10	12:10	13:10		
土日祝	9:10	9:50	10:10	11:10	12:10	13:10	14:10

MIHO MUSEUM 発 ▶ 「JR 石山駅行き」

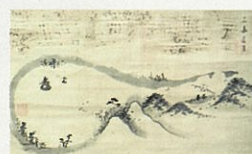
	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:07	17:14
信楽高原鉄道 信楽駅 発 ▶ 「田代・畑・陶芸の森ルート」(所要時間20分)							
						11:55	

MIHO MUSEUM 発 ▶ 「信楽駅」方面

12:15

16:16

秋季特別展



近江の名所

2025年9月20日(土)
—12月14日(日)

琵琶湖近江八景図
池大雅筆 江戸時代 個人蔵

MIHO MUSEUM

〒529-1814 滋賀県甲賀市信楽町田代桃谷300

Tel.0748-82-3411 <https://www.miho.jp/>